



水と人が奏でるハーモニーのまち

# 宝達志水町

# 議会だより

平成26年4月30日 発行

■発行

石川県宝達志水町議会

〒929-1492

石川県羽咋郡宝達志水町子浦そ18-1

TEL (0767) 29-8310 (直通)

FAX (0767) 29-4623

■編集

宝達志水町議会

広報編集特別委員会

## 第36号



「のと里山海道」無料化一周年記念おもてなしフェア



■26年第1回定例会 ..... 2

■26年第1回臨時会・第2回臨時会 ..... 5

■一般質問(3名) ..... 6

■委員会ノート ..... 7

■町議会日誌 ..... 10

# 平成26年度予算決定

## 総額 166億2,401万1千円

平成26年  
第1回

# 定例会

3月5日  
～13日

平成26年度予算は、引き続き行財政改革による財政健全化の推進を柱とし、宝達中学校の平成27年4月開校に向け万全を期すとともに、自主防災組織育成などの防災対策、地方消費税増収分を活用した保健・医療・福祉の充実、生活の基盤を守る住環境の整備、将来を担う人材の育成や教育の充実を図ることとしています。

## 一般会計予算 93億2,000万円

歳出

教育費  
28億1,238万4千円 (30.2%)

民生費  
17億6,596万円 (18.9%)

公債費  
14億5,377万4千円 (15.6%)

衛生費  
10億2,201万3千円 (11.0%)

総務費  
8億5,423万4千円 (9.2%)

土木費  
7億3,390万8千円 (7.9%)

その他  
6億7,772万7千円 (7.3%)

歳入

地方交付税  
35億1,000万円 (37.7%)

町債  
19億9,714万7千円 (21.4%)

国庫・県支出金  
14億4,031万2千円 (15.5%)

地方譲与税・交付金  
2億8,500万円 (3.1%)

町税  
15億3,637万2千円 (16.5%)

分担金・負担金  
1億7,438万3千円 (1.9%)

その他  
3億7,678万6千円 (4.0%)

依存財源 (77.6%)

自主財源 (22.4%)

◎歳出 (その他) の内訳

消防費 2億6,084万8千円 農林水産業費 2億295万円  
 議会費 1億542万6千円 商工費 8,821万3千円  
 予備費 1,000万円 労働費 829万円  
 災害復旧費 200万円

◎歳入 (その他) の内訳

繰入金 2億4,391万1千円 諸収入 7,543万円  
 使用料及び手数料 5,269万3千円  
 財産収入 474万9千円 寄付金 2千円  
 繰越金 1千円

会計名		26年度予算額	対前年度増減額	比率	採決状況
一般会計		93億2,000万円	12億2,800万円	15.2%	賛成10人、反対1人
特別会計	国民健康保険	17億4,500万円	1,900万円	1.1%	賛成10人、反対1人
	後期高齢者医療	1億8,375万円	277万円	1.5%	賛成10人、反対1人
	介護保険	17億9,415万2千円	516万1千円	0.3%	賛成10人、反対1人
	国民健康保険直営診療所	4,245万4千円	▲294万6千円	▲6.5%	賛成10人、反対1人
	ケーブルテレビ事業	1億896万円	3,284万1千円	43.1%	賛成10人、反対1人
企業会計	水道事業	5億1,352万1千円	3,236万6千円	6.7%	賛成10人、反対1人
	下水道事業	14億7,609万8千円	3億2,866万2千円	28.6%	賛成10人、反対1人
	国民健康保険志雄病院事業	14億4,007万6千円	1億8,942万円	15.1%	全員賛成

## 主な事業・施策

### 1. 総合的なまちづくりの推進

- 合併10周年記念事業費 120万4千円
- 広報広聴事業費 1,742万6千円

### 2. 生活環境の整備

- 新交通政策推進事業費 1,906万2千円



デマンドタクシー運行事業

- ごみ収集事業費 4,605万3千円
- 消防施設整備事業費 2,354万5千円
- 災害対策事業費 1,062万1千円
- 街灯設置管理費 1,055万9千円

### 3. 保健・医療・福祉の充実

- 予防接種事業費 3,052万6千円
- 医療機器購入費（志雄病院） 1億4,629万6千円
- 新病院建設事業費（志雄病院） 2,275万円
- 介護サービス等給付費 15億2,955万円
- 障害者自立支援給付事業費 3億484万9千円
- 子育て支援事業費 2,149万6千円

### 4. 教育・文化・スポーツの充実

- 統合中学校建設事業費 21億4,983万3千円



建設中の宝達中学校

- 宝達中学校開校準備事業費 1億2,586万1千円

### 5. 産業の振興

- 県営事業負担金（圃場整備、老朽ため池整備） 3,104万円
- 商工団体育成費 1,300万円

### 6. 都市基盤の整備

- 道路整備事業費 1億9,750万円
- 上水道事業建設改良費（老朽管更新事業） 8,560万円

- 公共下水道事業建設改良費（今浜処理区） 9,930万円
- （樋川処理区） 5,100万円

- 施設管理費（ケーブルテレビ） 9,860万6千円

### 7. 行財政改革の積極的な推進

- 保育所運営費 2億9,910万7千円



提案理由説明を行う津田町長

◎平成25年度補正予算  
関係

○一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出それぞれから1043万3千円を減額するもの。

(基金積立金、災害対策事務費など)

○国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれから3204万6千円を減額するもの。  
(保険財政共同安定化事業拠出金など)

○後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれに

300万円を増額するもの。

(後期高齢者医療広域連合納付金)

○介護保険特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれから1億772万7千円を減額するもの。  
(介護サービス等給付費など)

○国民健康保険直営診療所特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれから285万円を減額するもの。  
(施設等管理費など)

[賛成10人、反対1人]

○ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれから302万円を減額するもの。  
(施設管理費)

○水道事業会計補正予算(第4号)

収益的収入から319万1千円、資本的収入から592万5千円を減額するもの。  
(他会計補助金、工事負担金)

[全員賛成]

○下水道事業会計補正予算(第2号)

収益的収入から1420万9千円、収益的支出から1928万5千円、資本的収入から1110万円、資本的支出から1331万4千円を減額するもの。  
(他会計補助金、処理場費、建設改良費など)

[全員賛成]

○国民健康保険志雄病院事業会計補正予算(第3号)

収益的収入と収益的支出それぞれから59万9千円を減額、資本的収入に105万3千円を増額、資本的支出から875万円を減額するもの。

(他会計補助金、他会計繰入金、新病院建設事業費など)

[全員賛成]

◎条例

○宝達志水町子ども子育て会議条例

[全員賛成]

○宝達志水町防災行政無線の設置及び管理に関する条例

○宝達志水町防災多目的広場条例

[全員賛成]



防災多目的広場(麦生)

○宝達志水町生活安全条例の一部を改正する条例

[全員賛成]

○宝達志水町営住宅管理条例の一部を改正する条例

[全員賛成]

○宝達志水町課制条例の一部を改正する条例

[全員賛成]

◎規約

○羽咋郡市広域圏事務組合規約の一部変更

[全員賛成]

○石川県市町議会議員公務災害補償等組合規約の一部変更

[全員賛成]

◎町道

○町道路線の廃止  
・北川尻紺屋町線  
・竹生野5号線

[全員賛成]

○町道路線の認定  
・竹生野河原線  
・北川尻21号線  
・南吉田8号線

[賛成10人、反対1人]



防災行政無線屋外拡声局



町道竹生野河原線



定例会開会中の議場内

◎人事案件

○人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて



宇野 哲 (出浜)



國井 勤 (菅原)



井上由美子 (子浦)

◎報告

○専決処分書（損害賠償の額を定め和解すること）2件

◎議会議案

○羽咋郡市広域圏事務組合規約の一部変更  
〔賛成11人、反対1人〕  
○宝達志水町議会委員会条例の一部を改正する条例  
〔全員賛成〕

第1回臨時会

1月9日

第2回臨時会

3月27日

◎解散

○宝達志水町土地開発公社の解散  
〔全員賛成〕

◎平成25年度補正予算関係

○一般会計補正予算（第6号）  
歳入歳出それぞれに11億8600万円を増額するもの。  
（土地開発公社債務整理事業）  
〔全員賛成〕

◎起債許可申請

○第三セクター等改革推進債の起債に係る許可申請  
・目的  
町土地開発公社の解散に伴い必要となる債務保証に要する経費に充てるため。

・限度額

11億8600万円  
〔全員賛成〕

◎財産の取得

・宝達志水町免田山又1番地 ほか70筆  
・18万7264・16㎡  
（町土地開発公社解散のため債務を町が代位弁済したことに對し、同公社から土地による代物弁済を受けるもの。）  
〔全員賛成〕

◎債権放棄

町が宝達志水町土地開発公社解散のため代位弁済した債務額11億8600万円のうち、代物弁済を受ける土地の鑑定評価額を控除した5億6947万8062円の求償権及び土地開発基金貸付金3900万円に係る返還請求権  
〔賛成11人、反対1人〕

国会議員へ要望書を提出

議会運営委員会

町議会運営委員会（北信幸委員長）の委員5人と、守田幸則町議会議長、津田達町長は3月19日、国道159号羽咋道路の整備促進。老朽ため池整備事業（菅原地区）の新規採択を求めるため、衆議院・参議院の両議員会館の国会事務所を訪問しました。

石川県選出の国会議員への要望活動として行われたもので、衆議院の北村茂男議員、馳浩議員、佐々木紀議員、参議院の岡田直樹議員、山田修路議員、宮本周司議員の各事務所にて要望書を提出し、要望の早期実現を強く訴えました。

また、千里浜海岸の浸食対策事業についての協力のお願いを併せて行われました。



宮本周司議員に要望書を提出

# 質問 いっぱん

## イノシシ侵入防止対策への財政支援は

町長

電気柵設置補助金の限度額を増額



柴田 捷 議員

### 問

①鳥獣被害対策の推進について  
②主要地方道高岡羽咋線の整備について

### 答 町長

①平成24年度から、イノシシの農地侵入防止のため、集落等に対して電気柵等設置補助金を交付し、支援してきた。

設置延長は年々増え、電気柵を設置した地域では、被害がほとんどなくなったと聞いている。

しかし、電気柵未設置の地区では、今後、被害が発生する可能性が高く、農業被害をいかに食い止めるかが先決との考えで、平成26年度は電気柵設置補助金の限度額を増額し、設置しやすいよう更なる支援をしたい。

狩猟免許取得者への支援は、今後、猟友会や関係者と協議したい。  
②荻市から羽咋市新保地内に至る一部の区間で、



有害鳥獣防除用電気柵

歩道や防犯灯が設置されていないことは承知している。

防犯対策等の必要性は感じているが、現在、道路の管理主体である石川県には、道路照明灯の設置や歩道整備の計画はなく、該当区間の土地は羽咋市の地籍であるため、今後、県中能登土木総合事務所、羽咋市を交えて、可能な対策を検討したい。

### 答 産業振興課長

①イノシシ捕獲奨励金交付要綱では、狩猟者に対し、一頭あたり2万円の奨励金を予定している。

## 宝スポと行政の関係は

町長

平成26年度にNPO法人の認可を得て、自立して活動



齋達典久 議員

### 問

地域総合型スポーツクラブ「宝スポ」について

### 答 町長

スポーツ基本法に基づく民間スポーツ団体として、平成22年度から5年間に限り助成を行い自立するよう支援。その結果、平成26年度にはNPO法人の認可を得て、自立した団体として活動する。

従来の競技型のスポーツ団体とは異なり、新しいタイプのスポーツクラブとして、

(1)子どもから高齢者まで、誰でも世代を超えて参加できる。

(2)様々なスポーツを愛好する人が参加できる。

(3)初心者からトップレベルまで、それぞれの志向レベルに合わせて参加できる。

以上の3つの特徴を持っている。

現在、このクラブは任

意団体だが、法人化されれば、個人や法人からの寄付について課税上有利になることや、スポーツ振興くじ助成事業で助成金を受けられるなどの利点がある。

また、体育施設の使用や指導者の育成は、関係団体と共に支援、協力しなければならないが、指定管理は現時点では考えていない。

### 答 生涯学習課長

町では宝スポとの共働により健康寿命を延ばすための福祉事業などを計画している。

将来的にはスポーツの指導者不足、ボランティアの確保も難しくなることから、指導者育成などについても、協力して進めて行くことが必要と考えている。



小島昌治 議員

町政を問う

押水図書館存続を住民投票を行い意向を調べるべきでは

町長

財政健全化に向けた取り組みを継続

問

- ① 町民の立場に立った地方税徴収の在り方の確立を
- ② 「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の基本的施策の中の特に消防団の強化（8条～16条）について問う
- ③ 学校教職員の労働実態と改善に向けた提案
- ④ 住民投票条例の発動を求める

答 町長

① 滞納処分を行うにあたり、本人の収入状況、家族構成等を十分に調査し、滞納原因を確認したうえで実施している。

④ 平成19年11月に策定した宝達志水町公共施設統廃合推進計画では、重複・類似施設の統廃合を積極的に実施するとしている。

押水図書館の利用状況は、貸出冊数、利用者数共に平成19年度をピーク

に減少している。

以上のような経緯と状況から、今後も引き続き、同種施設の統廃合を進め、「町の財政健全化に向けた取り組みを継続」する方針に変わりは無い。

答 教育長

③ 文部科学省では教員の勤務負担軽減等の実践研究として、全国のモデル校において、ICT機器の活用や打合せ時間の短縮、教職員の意識調査・分析、校内研修の効率化、部活動時間の見直しなど改善に向けて取り組んでおり、その動向について注視していきたい。

答 環境安全課長

② 国の基準に基づき、教育訓練を受ける機会の充実、指導者の確保。消防団員の安全の確保及び能力の向上等に努めたい。

委員会ノート

第1回定例会会期中の審査内容

総務産業建設常任委員会

問 地方消費税交付金当初予算額の対前年度比増加分は、地方消費税率の引き上げ分なのか。

答 0.7%引き上げられる地方消費税率分。

問 消費税が8%になると町財政への影響額は。

答 約6700万円の増額。

問 高齢者が病院や買い物へ行く際の交通手段として、来年度購入予定のバスを活用してはどうか。

答 試験的な運用を含めて検討したい。

問 町消防団の消防ポンプ車の購入計画はあるのか。

答 購入時から15年を目安としている。



更新する第五分団消防ポンプ車

問 防火士育成講座の受講状況は。

答 25年度実績は8名。26年度は10名分を予算要求している。

問 現在把握している自主防災組織の数は。

答 8団体。

問 建築物耐震改修促進事業の補助実績は。

答 25年度実績で耐震診断が1戸。

問 耐震改修に要する平均的な価格は。

答 ケースバイケースで一概に言えない。

問 顕彰者の選考を幅広い分野からできないか。

答 26年度も偏りが見込まれ、調整できないか検討したい。

問 町管墓地に隣接する町有地に墓地を増設する計画はないのか。

答 周辺200m以内の住民の同意が必要であり、増設は厳しい。売却済で連絡が取れない方の区画は、公告等をした後、取戻し、再度売却する方向で対応したい。

問 27年度に予定する町消防団第三分団の消防ポンプ車の更新を26年

度に前倒しできないのか。

答老朽化したものからや

障がないよう、日頃の整備に努めたい。

答町域防災計画の原子

力防災計画編では、施設入所者などの要援護

者も避難計画の対象として

しているのか。

答県が避難計画の見直し

を行っており、町もその計画に

合わせて策定しなければなら

ない。

答ケーブルテレビ事業に

係る業務委託は、一者随意契約しかでき

ないのか。

答契約相手方の変更で経

答見直し内容はこれから

検討されるため、具体的な

数量などはまだ決ま

っていない。

答生活安全条例の一部改

正は、国の法律改正による

ものか。

答羽咋警察署からの要望

によるもの。

教育厚生常任委員会

答臨時福祉給付金に係る

予算要求額の積算根拠

は。

答町民税の非課税者な

どを対象として、1人

あたりの給付額は1万

円。25年度の状況から

対象者数を約5400

人と見込むと共に、児童

当受給者などを対象と

して、対象児童1人あ

たりの給付額は1万円。

25年度の状況から対象

者数を約1300人と見

込んで積算。

答給付金の支給は今年度

限りか。

答今年度一回限り。

答給付事業に係る業務委

託の内容は。

答対象者の抽出業務、発

送業務など。

答アステラスの施設や設

備に係る修繕方針は。

答主となる教科の目

的としてではなく、必要

に応じて使用している

ため。

答特別支援教育就学

奨励金、準要保護

児童、生徒援助金

の支給対象となる

要件は。

答特別支援教育就学

奨励金は支援学級

に入っていること。

答5つのルートで、朝1

便、夕方2便を予定。

答PTAまで話が伝わっ



バス待合所設置予定地 (出浜)

では。出場の可能性があ

る時は、予算措置をすべ

きとの意見があり、予算

要求をした。

答宝達中学校の部活動

ユニフォームの整備とい

うのは。

答野球部、バスケット

ボール部、バレー部、サ

ッカー部、剣道部その他

事前アンケートで要望

の多かった陸上部、バ

トミントン部も検討し

ている。

答予定以外の新たな部活

動ができた場合は。

答予算の範囲内で対応

したい。

答学校給食費の滞納状

況は。

答現在10万円ほどあり、

滞納者宅を訪問する

など、対応に当たってい

る。

答放課後児童クラブの運

営を民間委託にする理

由は。

答指導員の待遇改善や

児童への指導、教育を充

実させるため。



志雄地区における宝寿

庄への送迎バスを週2回から3回に増やしたが、毎日、運行できないのか。

バスの運行時間調整の関係からできなかった。



宝寿荘送迎バス

う事業主代表、町関係課長を予定。

自殺防止緊急対策事業で、実際に相談を受けたいことは。

町窓口にて、1件の相談があった。

統合中学校のスクールバスの運行ルートは1年間運行した後、課題があれば見直したいとのことだが、課題が見つかった段階ですぐに対応できないのか。

その都度対応したい。出産祝金の支給実績は25年度実績は12名。第1子、第2子への支給など、内容についての検討は。

子ども・子育て会議のメンバーは。保育所、幼稚園の保護者代表、PTA代表、しお子どもの家施設長、はくい幼稚園園長、町社会福祉協議会事務局長、町保育士会会長、県七尾児童相談所の児童福祉司、町主任児童委員、子育て世代を雇

う事業主代表、町関係課長を予定。自殺防止緊急対策事業で、実際に相談を受けたいことは。町窓口にて、1件の相談があった。統合中学校のスクールバスの運行ルートは1年間運行した後、課題があれば見直したいとのことだが、課題が見つかった段階ですぐに対応できないのか。その都度対応したい。出産祝金の支給実績は25年度実績は12名。第1子、第2子への支給など、内容についての検討は。

場で会員医師から要望があった。

助成対象者を何人ほど見込んでいるのか。

現在いないと聞いているが、年度途中に申請があった場合に対応するため、10万円を計上している。

100%助成なのか、上限を設けるのか。補聴器には様々な型式があり、1台当たり4万円と10万円にする区分で考えている。

自立支援型住宅リフト オーム推進事業補助金の上限額について、利用者からの意見はないのか。

県の事業で上限額は1件当たり100万円として、他に優先する類似の制度があり、非課税世帯が対象であることなどから、この



アステラス中庭

への入場者数は増加したのか。

個人の入場者数が増加している。入場者数を増やす方策を考えているのか。

関東、関西方面の観光業者にパンフレットを送付し、誘客に努めている。

介護サービス給付費負担金の支出が減少した理由は。25年度当初予算を編成する際、施設の増加に伴うサービス利用者の増加を見込んでいたが、実際には見込みを下回ったため。

介護保険特別会計の今後の見通しは。国の施策の動向を見ながら、慎重に積算していきたい。

本町の介護保険料の水準は。県内では5番目に高い。本町の特定健診受診率の状況は。県内1位。

病院運営特別委員会

押水クリニックが産業医になつてはいる所は。

ちどり園、参天製薬、宝達苑。

志雄病院の26年度の1日平均患者見込み数は。ほぼ前年度並み。

押水クリニックの26年度外来患者数の見込みは。過去の実績の平均を基に算定。

修学資金貸付金の辞退は、制度自体に効果はなかったためか。

家庭の事情で辞退した方がいた。制度自体は順調に活用している。

押水クリニックで予定していた医療機器購入を取り止めた経緯は。

新志雄病院の開院までの間に押水クリニックの在り方を検討することとし、今回の購入は見送った。

町議会日誌

1月～3月

【1月】

- 4日 消防団出初式
- 5日 新年互礼会
- 9日 議会運営委員会
- 町議会全員協議会
- 町議会臨時会
- 12日 成人式



成人式

- 15日 羽咋青年会議所新春交流会
- 16日 広報編集特別委員会
- 議会運営委員会

- 20日 ソチオリンピック出場津田健太郎選手激励会



津田健太郎選手激励会

- 21日～23日 羽咋郡町議会議長会行政視察
- 24日 例月出納検査
- 25日 町体育協会功労者及び優秀選手表彰式
- 28日 県町村議会議長会臨時総会
- 能登地区町議会連絡会
- 29日 誘致企業との懇談会

【2月】

- 30日 国民健康保険運営協議会
- 31日 立志式

- 5日 渚会理事會
- 6日 広域圏議会運営委員会
- 12日 県市町村消防賞じゅつ金組合議会
- 12日 県市町村消防団員等公務災害補償等組合議会

- 13日 県町村監査委員協議会理事會・臨時総会、研修会
- 14日 中学校建設特別委員会
- 14日 広域圏議会運営委員会

- 17日 議会運営委員会
- 18日 後期高齢者医療広域連合議会定例会

- 19日 町自衛隊入隊予定者激励会
- 20日 朝ごはん運動推進本部会
- 21日 町議会全員協議会
- 21日 議会改革特別委員会
- 24日 石川北部RDF広域処理組合議会定例会
- 25日 例月出納検査
- 26日 県自衛隊入隊入校予定者激励会
- 26日 広域圏議会運営委員会
- 27日 広域圏議会運営委員会
- 27日 広域圏議会定例会

- 21日 町議会全員協議会
- 24日 議会改革特別委員会

- 25日 例月出納検査
- 26日 県自衛隊入隊入校予定者激励会
- 26日 広域圏議会運営委員会
- 27日 広域圏議会定例会

- 1日 かほく市制施行十周年記念式典
- 1日 下呂市市制施行十周年記念式典

【3月】

- 4日 宝達高校卒業式
- 5日 議会運営委員会
- 町議会定例会開会
- 中学校建設特別委員会
- 5日 宝達高校卒業式
- 5日 議会運営委員会
- 7日 教育厚生常任委員会
- 7日 病院運営特別委員会
- 10日 総務産業建設常任委員会
- 11日 中学校卒業式
- 13日 議会運営委員会
- 18日 町議会定例会再開
- 18日 小学校卒業式
- 19日～20日 国会議員への要望活動
- 22日 保育所修了式

- 23日 消防団第三分団車庫落成式
- 24日 町土地開発公社理事會
- 25日 能登地区町議会連絡会総会
- 25日 県町村議会議長協議会
- 26日 県市町村議会公務災害補償等組合議会
- 26日 羽咋郡町議会議長会
- 27日 例月出納検査
- 27日 議会運営委員会
- 29日 町議会全員協議会
- 29日 町議会臨時会
- 29日 渚会理事會
- 30日 北陸宝達志水少年サッカー大会開会式
- 30日 県議会副議長就任祝賀会

- 22日 保育所修了式
- 22日 国会議員への要望活動
- 29日 渚会理事會
- 29日 北陸宝達志水少年サッカー大会開会式
- 30日 県議会副議長就任祝賀会



消防団第三分団車庫落成式

- 広報編集特別委員会
- 委員長 宮本 満
  - 副委員長 土上 猛
  - 委員 北 信幸
  - 委員 柴田 捷